

部長挨拶



部長 岡本 温

早いもので新しい青年部の体制になり半年が過ぎました。これまでたくさんの行事をしてきました。同じ日に2つの行事が重なることも何度かありました。会員の皆さんにはどちらの行事に参加すればよいのか迷われた方も多いのではないでしょうか。また、行事に参加できなかった方には、どんな雰囲気だったのか知りたいと思っている方もいらっしゃると思います。

そんな時に、この広報誌「お茶ログ」を手にとっていただき、少しでもその時の雰囲気を感じてもらえたなら嬉しく思います。皆さんの「お茶ログ」です。行事の報告だけでなく皆さんのが楽しみにされる情報誌としても活用していきたいと思います。

教養講座

第1回教養講座
吹きガラス作品制作



3月24日(日)、31日(日) 富山ガラス工房 会員参加50名

青年部茶会で使えるように茶碗、花入れ、菓子器などを色、形からデザインしガラスで制作。
個性あふれる素敵な作品ができあがりました。



楽しく参加でき大満足

教養委員 宮下 絵里 (新入会員)

最初にお茶碗の形を考え、数ある色の中からお抹茶に合う色を選びデザインしました。緊張しながら炉の前に立ちましたが、スタッフの方達が優しく指導して下さい、自分の想像以上にきれいな模様ができました。他の方の作品もとても素敵で、こんなに楽しい講座に参加できて大満足でした。ありがとうございました。

それぞれにステキな作品を
教養委員 大島 庸子

吹きガラス体験は今回で2度目の参加です。何を作ろうか迷いましたが「やっぱり茶碗！！」と決まりました。

夏らしく馬盥と茶箱用の小さめの茶碗と欲張って3つ作る事にしました。色のついた小さなガラス粒をつけた金棒を高温の炉の中で、右へくるくる、左へくるくる、溶けたガラスを巻いていくと、右だけに回せばしましま模様に、右や左に回せばマーブル模様になっていきました。膨らませたり、形を整えるのも難しくイメージに近くなるよう頑張りました。他の方々の作る様子を見ていると、細部にまでこだわり、花の様な形やひょうたん型など、色もそれぞれにその方らしいステキな作品に仕上がっていました。

茶碗は青年部茶会で使われる所以、みんなの作品を一度見る事ができます。作るだけでなく使うところも見てみたいと思います。

第2回教養講座
点心作り



4月14日(日) 石川県女性センター調理室
会員参加53名

岡本部長の指導のもと、青年部茶会でお出しする筍ご飯、真蒸、南瓜寒天などの試作をしました。プロならではのアドバイスやレシピにメモを取る手がとまりませんでした。試作後、皆で本格的な味に舌鼓。

彩りある食材、季節感ある献立、魅せる盛付け
教養委員 村井 由佳 (新入会員)

茶道を始めて一年の私にとって、点心は見るのも、作るのも初めての経験でした。しかし、先輩方や同僚の方に助けられ、点心を完成することができます。お茶席と同じように、点心にも、食材選び、献立、盛付け方等を考えていく中で、お茶会を催した側の伝えたい思いや来て下さった方々への感謝を表現できることが分かり、茶道は奥深い世界だと改めて感じ、今後に活かせる学びとなりました。ありがとうございました。



石川青年部茶会

5月26日(日) 永光寺(羽咋市) 参加者数 160名(内会員 63名)

石川県内の6青年部が一つとなり、石川青年部として初めての茶会が行われました。

『出航』をテーマに菓子席、濃茶席、薄茶席、点心席とそれぞれに工夫を凝らし、日頃お世話になっている先生方を感謝の気持ちでおむかえしました。



永光寺



主菓子は帆のイメージで…

等身大の私たちを表現しました

茶会委員 中田 晓子

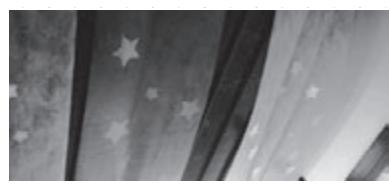
全体のテーマは『出航』、6青年部が1つになって初めてのお茶会ということで、薄茶席を6部屋6色に分け、茶箱卯の花の点前でおもてなしをさせていただきました。各部屋は虹色6色(赤、黄、青、緑、橙、紫)をイメージして道具を取り合わせ、虹色の航跡を残しながら進んで行く、今の等身大の私たちを表現しました。

当日は好天に恵まれ、気温もぐんぐん上昇。あいにく私が担当させていただいた『黄色の部屋』はエアコンが故障中で、お越しいただいた先生方には大変暑い思いをさせてしまいました。青年部活動で作ったガラスの茶碗が運ばれると、「まあ、涼しい!」とおっしゃっていただいたら、説明に詰まってしまうとお詰めの方がそっと助け舟を出して下さったりと、皆様に支えられ楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

濃茶席は男性会員がおもてなし



秘密の相談中…



点心席の天井には6色の布を飾り、虹のイメージを表現し、171個の会員の数の星を虹の上に乗せました。



受付



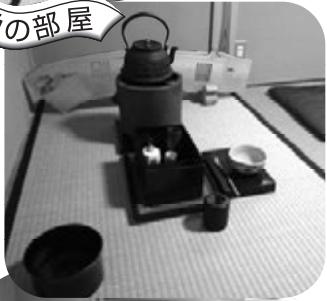
☆青色の部屋



☆紫色の部屋



☆緑色の部屋



設えは、会員が道具を持ち寄り各部屋の色のイメージを表現しました。

中にはレースの茶箱や会員がアクリル板で作った橙の茶箱などもありました。



チームワークで乗り切った二日間 茶会委員 石田由紀

石川青年部として初めての対外茶会で点心チームに参加させていただきました。前日準備の朝、まず、山へ筍を掘りに。無事収穫できるか不安でしたが予想外に見つかり、予定の倍ほどの収穫があり一安心。車に載せて厨房に着くとたくさんの方たちが目まぐるしく動いていました。試作に炊いたガス釜のたけのこご飯は硬すぎて、翌日は柔らかすぎ・・・。

普段と違う量の調理に困惑の連続でしたが、チームワークで乗り切った二日間。お客様やお弁当を食べた会員の方からうれしいお言葉をたくさん頂き、終わった後は達成感でいっぱいでした。

呈 茶

白山比咩神社呈茶

2月3日(日) 白山比咩神社 参加者数 160名 (内会員 10名)

一月を除く毎月第一日曜日、白山比咩神社では参拝に来られた方々へ呈茶が行われています。

二月は石川青年部がご奉仕させていただきました。



清々しい空気の中でのお茶会
奉仕・地域交流委員 勘田 友恵

白山比咩神社にて、ご祈祷を待つ参拝客のみなさまにお茶を召し上がっていただきました。寒い日でしたが、お天気に恵まれ、神社の清々しい空気のなかでのお茶会はとても気持ちがよかったです。神社の方々も大変良くしてくださり、昨年まで白山青年部のみなさんが良い関係を築いてこられたことが窺われました。新体制の青年部で、ますますパワーアップして、これからも私達で大切にしたい行事だと感じました。

第69回金沢市工芸展

2月27日(水)～3月4日(月) めいてつ・エムザ 参加者数 1,541名 (内会員 72名)

工芸展に来られた方に金沢市工芸協会の作家の作品を使って呈茶をさせていただいています。

作品に直に触れ、おもてなしすることが出来る機会と、金沢の文化の奥深さに感動しました。



文化の豊かさを感じた貴重な機会

総務委員 高澤 麻衣

工芸展のお手伝いは、普段なら鑑賞するだけの素晴らしいお道具の数々を実際に手に取らせて頂ける貴重な機会です。立派なお道具に緊張する一日でもあるのですが、使わせて頂くことで、お道具の質感や重さ等が伝わり、お道具に対する思いも深まります。

歴史ある工芸展で、地元の作家の方々のお道具に囲まれてのお茶席、という文化の豊かさを感じるとともに、伝統工芸を大切にしたいという思いを強くした一日でした。

人とのつながりの有難さ
茶会委員 鷹尾 文香 (新入会員)

今回、初めて参加致しました。私は茶道のお稽古を始めてまだ一年ほどと、かなりの未熟者です。どのような場所においても、“茶道のおもてなしとは、心得のあるものに対してのおもてなし” そのような事が要求されると考えていました。初めての場に期待しながらも、不慣れなことから不安もありました。皆様に教わり、お力添え頂きながら一日が終わりました。その場の明るい雰囲気や、お客様の様子を窺いながら、単純に楽しむということも大切であると思い、改めて人とのつながりの有難さを感じました。



世界農業遺産国際会議

5月29日(水)、30日(木) 和倉温泉加賀屋 あえの風 参加者数 173名 (内会員 10名)

世界農業遺産国際会議が開催され、国内外から集まった参加者の方々に呈茶をさせていただきました。



お茶を通して気持ちを感じていただけるように
茶会委員 土倉 友恵

能登地域が先進国としてはじめて世界農業遺産となり、私達青年部は二日間呈茶という形で参加させていただきました。短時間ではありましたけど、世界各国からの参加者にお茶を通して気持ちを感じていただけるよう、笑顔で務めさせていただきました。貴重な体験をさせていただき感謝いたします。

6月15日(日) 千代女の里俳句館 参加者数 92名 (内会員 12名)

JR松任駅南広場完成式典の参列者と一般の方に立札で呈茶のご奉仕いたしました。

ご協力を心より感謝致します
総務委員 徳井 静華

お軸は加賀千代女、お花は市指定天然記念物のハマナスを花入に見立てた釣瓶水指に。水やお菓子も地元のものを用いてのご奉仕となりました。参加下さった会員の皆様には急にも関わらずご協力をいただき心より感謝致します！



呈 茶

能登空港呈茶

能登空港ロビー 1月6日(日) 参加者数 150名 (内会員9名)、
2月3日(日) 参加者数 210名 (内会員9名)、 3月3日(日) 参加者数 230名 (内会員9名)
5月5日(日) 参加者数 650名 (内会員9名)、 7月7日(日) 参加者数 700名 (内会員12名)
能登空港をご利用になる方にお茶と季節のお菓子を楽しんでいただいている。



不安でしたが、よい経験が出来ました
総務委員 福田 幸子

七夕に能登空港開港10周年記念の呈茶席のお手伝いをさせて頂きました。当時は、記念式典や様々なイベントが開催されていて、茶席にも約700名の方が足を運んでくださいました。能登空港へ行くのは初めてで、お手伝いの方も知らない方が多く不安でしたが、よい経験が出来たと思います。新青年部になって活動の範囲が広がり戸惑うこともありますが、また機会があればお手伝いさせていただきたいと思います。有難うございました。

七尾月釜

6月16日(日) 本龍寺 参加者数 76名 (内会員 10名)

毎月第三日曜日に流派を問わず、社中や先生個人でお釜をかけています。
今年もお声掛けをいただき、石川青年部として参加させていただきました。

新青年部のチームワーク
総務委員 藤丸 紗子

当日はお天気に恵まれ、さわやかな初夏らしい日になりました。お客様にもゆったりと、落ち着いてお席を楽しんで頂けたのではないかと思います。
お水屋はとても暑く、みんな汗だくでしたが、時折入ってくる風に癒されながら、無事一日終えることが出来ました。新青年部のチームワークを感じながら、とても楽しい一日でした。ありがとうございました。



わんぱくフェスティバル 子どもお茶を楽しむつどい

わんぱくフェスティバル 5月5日(日) 参加者数 151名 (内会員 12名)

子どもお茶を楽しむつどい 6月23日(日) 参加者数 91名 (内会員 12名)

いしかわ子ども交流センターにて、6月から9月まで毎月一回「子どもお茶を楽しむつどい」が行われています。子どもたちやご家族連れの方に、気軽に茶会の雰囲気を感じていただき、体験コーナーでは飾りを作ったりしています。

「おいしいね。」と笑顔

奉仕・地域交流委員 加成 久美子 (新入会員)

私にとって、今回、青年部の活動は初めてで、まして、人前でお点前もさせていただくことになり慣れない着付けも頑張ってなんとか現地に到着しました。最初はとても緊張しましたが、青年部のみなさんがとても親切でフレンドリーな方ばかりだったので、すぐに打ち解けて楽しく参加することが出来ました。当日は天候も良く、たくさんの親子連れの方に来ていただきました。親子でお菓子とお抹茶をいただく様子は「おいしいね。」と笑顔で言葉を交わし、とても微笑ましい光景でした。私達のおもてなしで、来ていただいた方に喜んでもらえたことを感じ、この青年部の活動に参加して良かったなあと思いました。



沢山の微笑ましい光景

奉仕・地域交流委員 梅野 美穂

子供達に一番人気だったのは短冊に願いを書いて折紙で飾りを作り、笹の葉に七夕飾りを付ける事でした。お手本を見て好きな色を組み合わせて飾りを作る子供達はとても楽しそうでした。私は茶筅振り体験を中心にお手伝いさせていただきました。何度も体験して、少しづつ上手に点てられるようになる様子を笑顔で見せてくれた女の子や、小さな手で一生懸命に茶筅を振り、お母様に褒められてはにかむ女の子など、沢山の微笑ましい光景がありました。

呈茶席も天の川をイメージした床飾りや折紙で作った笹舟を懐紙の代わりにして、少しでもお客様に七夕を感じていただけたらと工夫しました。会員の皆さんとも楽しい時間を過ごす事が出来、とても充実した一日になりました。



北陸信越ブロック役員紹介

北陸信越ブロックは、新潟県、長野県、富山県、石川県、福井県で構成されています。

平成25・26年度、石川青年部から4名が役員として活躍されています。

- ブロック長 加納 聰子
- 副ブロック長 吉田 美々
- 副幹事長 川中 隆士
- 事務局 駒林 由紀世

リーダーシップトレーナー（L・T）出向員報告

赤島 雅子

私は、本年2月より第26期L・T出向員として、総本部での研修に参加させて頂いております。研修では、講義やグループディスカッションを通じて、青年部の組織やリーダーとは何かについて学び、今後どのように活動していくべきかを、仲間と共に考えています。また、先日行われた第3回研修（青年研修会）では、裏千家の教場で業歴先生方から、直接実技の御指導を頂きました。

L・T研修では、たくさんの貴重な体験をさせて頂き、とても有り難く思っております。研修で学んだ事を、今後の青年部活動に活かして参りたいと思います。

お茶ログについて

お茶ログの“ログ”とは、元々は航海日誌(logbook)の意味があります。今年度から新体制となった私たち石川青年部はたくさんの仲間と大きな船に乗り出航しました。この航海の楽しく、学び多き様子を、お茶ログという航海日誌でお伝えていきたいと思います。

発行責任者：岡本温

編集責任者：伊勢香織

広報委員：池田香織、角田有香、河井利浩、後藤綾、
下沢晶子、竹内詩央里、竹中久美、辻昌江、
土橋優美子、戸出大輔、中村雅代、中村仁人、
藤井梢、正村浩子、宮本摶子、村井昂生、
吉田美々、若宮隆志、和角陽子

茶道裏千家淡交会青年部北陸信越ブロックホームページ

URL <http://www.hokurikushinetsu-seinenbu.org/>

「H25.26青年部紹介」に各青年部の紹介ページがあります。

第6期 北陸信越ブロック研修チーム報告

◇第一回研修会 3月9日、10日（石川県）

◇第二回研修会 7月13日、14日（長野県）

研修チーム員：織田総、勘田友恵、竹内詩央里、正村浩子、村井昂生

織田 聰

研修チーム第二回は長野県に行ってきました。

今回は『正午の茶事』を研修チーム内で分担して行いました。車内では、一緒に行った仲間と茶事の相談や研修場所の話をしながらとても楽しい旅となりました。

そして、いざ実践！私は正客役をさせていただき、とても貴重な体験ができました。懐石から始まり、濃茶、薄茶と全て通しての内容はスムーズとはいえませんでしたが、皆が一生懸命で、笑いあり、涙なしの一日でした。もちろん、その後の二次会、三次会は弾けるほど楽しかったです。

二日目は、高峰登山に行ってきました。

茶花を鑑賞しながら登るのですが、前日の飲みすぎのせいか、全く頭に入らできませんでした…。次回から精進します。

下半期の行事

◆能登空港呈茶	7月 7日（日）	能登空港
◇子どもお茶を楽しむつどい	7月 28日（日）	いしかわ子ども交流センター
◆箔の日金沢箔PRイベント呈茶	8月 9日（金）～10日（土）	東京シティアイ
◇白山室堂呈茶	8月 11日（日）～12日（月）	
◆子どもお茶を楽しむつどい	8月 25日（日）	いしかわ子ども交流センター
◇子どもお茶を楽しむつどい	9月 22日（日）	いしかわ子ども交流センター
◆宮崎寒雉ふる里茶会	9月 22日（日）	穴水中居 明王院
◇能登空港呈茶	10月 12日（土）	能登空港
◆千代女茶会	10月 13日（日）	千代女の里俳句館
◇会員茶会	10月 20日（日）	卯辰山工芸工房
◆卒業茶会	12月 1日（日）	

編集後記

新体制となり、石川青年部が始動しましたが、経験の少ない私は、何をするのも初めての連続でした。しかし、たくさんの方に助けられ、励まされ無事この創刊号「お茶ログ」の発行に至りました。立場上、たくさんの行事写真を拝見します。写真の中の皆さんのお顔と真心にとても励まされ、感謝の気持ちでいっぱいになります。

これからもお茶ログと共に成長し、皆さんに楽しんで頂けるものをお届けできるよう努力してまいります。有難うございました。

伊勢香織